

リーダーシップアドバンスト	履修年次	3・4	
	単位	2	
藤岡 慎二、野間 健司	配当期	前	
	授業方法	演習/対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>本科目は、リーダーシップの基本スキルを身につけた学生が対象である。プロジェクト学習(PBL)による課題発見・解決など、実践的なアクティブラーニングを通じて、実践的なリーダーシップの育成や発展を目標とする。</p> <p>基礎科目としての「ワークプレイスの人間関係」では、上記の意味でのリーダーシップを育成するために「アクションラーニング(質問会議)」(=AL セッション)を使った。そこでは主に「メンバー」と「問題提示者」の立場でセッションを体験して、基礎的なリーダーシップを体験的に学んできた。</p> <p>上記を踏まえて、本講座では、主にチームでの問題発見と解決へのリーダーシップを身に付けることを目標とする。具体的にはすぐにでも、ビジネス社会に飛び出して、その組織が抱えている問題にリーダーとして参加して問題解決とチームビルディングに貢献できる力を育成する。併行して、「リーダーシップ」についてもジョン・P・コッターやロナルド・ハイフェッツなどの理論的な解説し、理論的な背景から裏付けする。なお、授業外学習の指示・提出は授業中や manaba で行う。情報収集、また教材も manaba 上で配布するため、毎回の授業にパソコンを持参すること。(タブレット、スマホは推奨しない。)</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトを達成するスキルを理解し、リーダーシップを発揮してプロジェクトに協働して取り組むことができる。 ・リーダーシップについて理論的な理解を深め、初心者に指導することができる。 ・実践的なリーダーシップ・スキルを高め、周囲の人材を巻き込み、課題解決に協働して取り組みことができる。 			
成績評価の方法			
<p>授業外学習の具体的な指示は manaba と授業中、提出は manaba で行う。</p> <p>以下に示したように、様々な視点から多くの課題を課す。それらを総合的に評価する。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	全体構想の説明自身のリーダーシップを認識	8	リーダーシップ・メンバー・エクステンジ(LMX)理論②
2	リーダーシップの5大理	9	中間の振り返り
3	リーダーシップを発揮しやすい環境作り～心理的安全とリーダーシップ～	10	ミニプロジェクト①問題・課題発見
4	リーダーシップと個性(trait)の理論	11	ミニプロジェクト②解決策を考える
5	リーダーシップの行動(behavior)の理論とリーダーシップ3要素について学ぶ①	12	ミニプロジェクト③社会実装を考える。
6	リーダーシップの行動(behavior)の理論とリーダーシップ3要素について学ぶ②	13	トランザクショナル・リーダーシップ(TSL)とトランスフォーメーション・リーダーシップ(TFL)を学ぶ。
7	リーダーシップ・メンバー・エクステンジ(LMX)理論①	14	最終の振り返り